

あこがれ

<今月の聖句> 「主よ、どうぞお話をください。
しもべは聞いております。」
(サムエル記上 3章10節)

4月初旬、鮮やかにチューリップの咲く頃だった。
園庭を通る際、一人の男の子に呼び止められた。
振り向くと、その子は目をきらきらさせながら、
「ねえ、ねえ、ぼく、ねんちょうさん、なんだよ！」
そう言って、手に持っていたボールを地面に弾ませ
片足で勢いよく蹴ってみせた。
転がる先にいたもう一人が、やはりこちらに手を振って
「ぼくだって、ねんちょうだよ！」。
そう声を弾ませ、力いっぱい蹴り返すが、ボールは…
大きく方向を外してしまう。でもそんなことお構いなし。
跳ねるボールを追って、どこまでも、走り続けていく二人。

4月初めの「ねんちょうさん」は
3月末の年長さんを見送ったばかりの目には少々
小さく見える。でも、心はすっかり「あこがれの年長さん」。
なわとび、木登り、虫探し…、まるで園庭にすいつくように
それぞれの「面白そう」にみちびかれ
もうすでに、思う存分、遊び込んでいる。

新年度がはじまりました。この一年も
子どもたちそれぞれの物語が紡ぎあい、編み合わされて、
どんなに興味深い、つくしの物語になっていくのだろう。
ほんとうに楽しみです。

(つくし保育園園長 つだかずお)

<礼拝のご案内>

まいしゅう日曜あさ10時30分 だいが教会
讃美歌と楽しい聖書のお話、ゲームやお菓子。
日曜日は教会へ！ お庭のチャペルで礼拝しましょう